



営農通信 第96号

令和2年2月 JA都城：資材課



農薬適用拡大(さといも疫病)

里芋の疫病対策として『ダイナモ顆粒水和剤』が適用拡大されましたのでご案内致します。

●適用病害と使用方法(抜粋)

作物名	適用病害名	希釈倍数	使用液量	使用時期	使用方法
さといも	疫病	2000倍	100~300L/10a	収穫21日前まで	3回以内

『ダイナモ顆粒水和剤』 規格：250g袋、1kg袋

べと病・疫病への**予防効果**に、**治病効果**をプラス。散布が感染直後になっても、安定した効果で薬害の蔓延を抑えます。予防効果は長期間持続します。



■ダイナモなら感染してからでも間に合います。



新商品案内

『ストップACE(エース)』 特殊肥料

規格 1kg(1リットル)入り

かんしょの植え付け前にオススメの商品です。

天然ワックス成分で作物をコーティングし、しおれを防止します。

- ・植物の表皮に水を透しづらいバリアを作り、表皮からの過度な蒸散を防止。
- ・植物表面からの諸物質の流亡である、リーチング現象を防止する働きがある。

●成分

- ・天然カルナバワックス(カーワックス、口紅)などの水をはじく主成分になります。
- ・界面活性剤(乳化・分散剤)
- ・水溶性カルシウム

試験区⇒殺菌剤+ストップエース

慣行区⇒殺菌剤+慣行使用剤にそれぞれ浸漬処理

★試験区ではしおれが少なく、生育も良好である。

★慣行区では欠株が目立ち、生育にバラつきがある。



水で200~300倍に希釈して、殺菌剤と混用どぶ漬け



農薬適用拡大(甘藷基腐病)



令和2年1月15日付けで、サツマイモ基腐病に対して、下記の3剤が農薬登録され防除に使用できるようになりました。

3剤とも、**予防的に使用する薬剤**です。

下記の使用方法により、**適期に防除してください。**

1. 苗の消毒

●『ベンレート水和剤』適用病害と使用方法(かんしょ/植付前/苗基部浸漬を抜粋)

作物名	適用病害名	希釈倍数	使用時期	本剤の使用回数	使用方法
かんしょ	基腐病	500~1000倍	植付前	1回	30分間 苗基部浸漬
	つる割病 黒斑病				20~30分間 苗基部浸漬



30分間苗基部浸漬で、**基腐病、つる割病、黒斑病の同時防除が可能**

【効果的な使用方法】

- ①採苗日ごとに薬剤を調整し、当日中に必ず使い切ること。
- ②採苗後、直ちに苗消毒を行い、必ず30分間、浸漬する。
- ③苗は、健全な種芋を使用し、事前に土壤消毒を行った育苗ほ場で育苗する。



2. 栽培ほ場での散布

●『Zボルドー』適用病害と使用方法(かんしょ一部抜粋)

作物名	適用病害名	希釈倍数	使用液量	本剤の使用時期	使用方法
かんしょ	基腐病	500倍	100~300ℓ/10a	-	散布



●『ジーファイン水和剤』適用病害と使用方法(かんしょ一部抜粋)

作物名	適用病害名	希釈倍数	使用液量	本剤の使用時期	使用方法
かんしょ	基腐病	1000倍	200~300ℓ/10a	収穫前日まで	散布

【効果的な使用方法】

- ①治療効果は期待できないため、**予防的な散布**を行う。
- ②**活着後から茎葉が通路を覆う時期**までの間に、2~3回散布する。
- ③散布時に発病株がある場合には、**必ず株ごと除去してから散布**する。
- ④**地際の茎に薬剤が十分にかかるように散布**することで、効果が安定する。
- ⑤**多発してからの防除は効果が認められない**ため、初期防除を徹底する。



通信内容のご相談は営農サポーターまでご連絡ください

(文書取扱：JA都城 資材課)